

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり		
分野別方針	土地利用・都市基盤	実施計画事業	松くい虫被害対策自主事業(No.46)		
予算等事業名	松くい虫被害対策自主事業				
目的	松の枯死の原因となる松くい虫の被害を防止し、松の保全を図る。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松害木の伐倒</li> <li>・松枯れ防止剤の注入</li> </ul>				
根拠法令・条例等	神奈川県松くい虫被害対策事業推進計画 二宮町松くい虫被害対策自主事業地区実施計画				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		樹幹注入等の単価は、県が示す標準単価を採用し実施するため削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		既に事業の見直しを行っているため効率化は困難である			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 引き続き松くい虫被害の防止に努める。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり				
分野別方針	環境、防災		実施計画事業	防災・危機管理体制強化事業(No.59)				
予算等事業名	農業施設災害復旧事業							
目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。							
内容	・災害復旧(随時対応)							
根拠法令 ・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	被災していないため				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	随時対応することから、経費の削減は困難である		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	随時対応することから、効率化は困難である		

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】	被災時に随時対応する。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり					
分野別方針	環境、防災	実施計画事業	防災・危機管理体制強化事業(No.59)					
予算等事業名	水産施設災害復旧事業							
目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。							
内容	・災害復旧(随時対応)							
根拠法令 ・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	被災していないため				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	随時対応することから、経費の削減は困難である		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	随時対応することから、効率化は困難である		

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】	被災時に随時対応する。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	農業振興事業(No.60)				
予算等事業名	農業振興事業							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産まつり開催</li> <li>・各農業団体等の支援育成</li> <li>・担い手の育成</li> <li>・農業振興地域整備計画見直し</li> </ul>							
根拠法令・条例等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南地域農業再生協議会規約</li> <li>・二宮町農林水産まつり実行委員会規約</li> <li>・神奈川県環境保全型農業直接対策支援事業要綱</li> <li>・農業金融制度資金利子補給要綱</li> <li>・二宮町園芸協会規約</li> </ul>							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		遊休荒廃地の解消のため必要な経費である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		継続的に実施する必要がある						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 各種農業団体と更に連携して農業振興に取り組む。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出					
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	農業振興事業(No.60)					
予算等事業名	農業委員会運営経費							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	・農業委員会総会の運営							
根拠法令・条例等	農業委員会等に関する法律							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		最低限の経費での運用のため削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		法改正により新たに法定化された事務もあり効率化は困難である			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 農業委員会制度が新たな制度に移行されているため、他事例等を調査、研究し更に円滑な運用ができるように事業を推進する。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	農業振興事業(No.60)				
予算等事業名	農業者年金事業							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	・農業者年金への加入促進							
根拠法令・条例等	農業者年金業務委託契約							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		必要最小限の経費であるため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		既に効率化しているため困難である						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 引き続き農業者年金の加入促進に努める。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	農業振興事業(No.60)				
予算等事業名	畜産推進事業							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産会の支援</li> <li>・家畜防疫対策の支援</li> <li>・環境整備対策の支援</li> </ul>							
根拠法令・条例等	二宮町畜産会規約							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		最低限の経費のため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		二宮町畜産会と連携し事業推進している						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 二宮町畜産会と連携し畜産振興を推進する。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出					
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	農業振興事業(No.60)					
予算等事業名	有害鳥獣対策事業							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>有害鳥獣対策団体の支援育成</li> <li>自主防除及び捕獲の啓発、支援</li> </ul>							
根拠法令・条例等	二宮町有害鳥獣対策協議会規約、二宮町農作物鳥獣被害対策補助金要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	国補助金の活用を検討し経費削減を検討する		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	二宮町有害鳥獣対策協議会及び猟友会等と更に連携し効率化を検討する		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 二宮町有害鳥獣対策協議会や猟友会、県等と連携し、事業の効率化を図ることで有害鳥獣対策を強化する。		



# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	農業振興事業(No.60)				
予算等事業名	土地改良事業							
目的	農用地の有効利用と中核農家の育成、各種生産団体及び協議会等の支援育成、又当町の農林産物を町民に周知し農林業の振興を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農道整備・改良(優先度の整理、施工)</li> <li>・農道の維持・修繕</li> </ul>							
根拠法令・条例等	土地改良法 神奈川県土地改良事業等補助金交付要綱							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/>	② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由	財源確保が困難な状況である		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	既存農道の補修の要望があり、財源の確保が必要なため削減は困難である		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	農道修繕等については、優先順位を決め事業に取り組んでいる		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	【説明】 大規模な整備・改良を実施するのは困難な状況だが、適切な維持管理を行いつつ、必要な整備を検討する。		

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	遊休・荒廃農地対策事業 (No.61)				
予算等事業名	遊休・荒廃農地対策事業							
目的	農地の荒廃地化の防止と町民の余暇利用を推進する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の利用状況調査</li> <li>・遊休荒廃農地解消に係る経費の補助</li> </ul>							
根拠法令・条例等	農地法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		必要最小限の経費であるため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		農業委員と連携する等、新規就農者等へ更に補助制度等を周知する						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	<b>【説明】</b> 利用意向調査結果の活用や補助制度を更に周知することで事業を推進する。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	「農」のある暮らし推進事業(No.62)				
予算等事業名	ふれあい農園事業							
目的	農地の荒廃地化防止や里山保全を推進するため、町民の余暇利用やボランティア活動などを通じて、ふれあい農園事業や里山再生育成事業を展開する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出の実施</li> <li>・地権者主導型農園の検討</li> </ul>							
根拠法令・条例等	特定農地貸付法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		農地の借地料が多くを占めているため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		既に改善してきているため困難である(キャンセル待ちは年度切り替え時に解消、空き区画も無い)						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 利用を希望する町民が多いため引き続き事業を推進する。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	「農」のある暮らし推進事業(No.62)				
予算等事業名	里山再生育成事業							
目的	農地の荒廃地化防止や里山保全を推進するため、町民の余暇利用やボランティア活動などを通じて、ふれあい農園事業や里山再生育成事業を展開する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山体験の実施</li> <li>・里山再生育成団体の支援育成</li> </ul>							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		必要最小限の経費であるため削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		活動団体等は、自主性を持って活動に取り組んでいる			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 里山づくり推進協議会と連携し、里山保全を推進する。		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出		
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	水産振興事業(No.63)		
予算等事業名	水産振興事業(漁業再生事業)				
目的	二宮町の水産業の振興を図る。				
内容	・漁協及び水産関係団体の支援育成等				
根拠法令・条例等	-				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		各団体の負担金は、定められた金額であるため削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		各団体への負担金が主になっているため効率化は困難である			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 各関係機関と連携し、引き続き事業を推進する。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課			
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出		
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	漁港整備事業(No.64)		
予算等事業名	漁港整備事業					
目的	二宮町の水産業の振興を図る。					
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁港維持管理</li> <li>・養浜</li> </ul>					
根拠法令・条例等	漁港漁場整備法、海岸法、二宮町漁港管理条例					
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		現況に即した経費であり、今後は環境美化にも力を入れるため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		漁業協同組合と連携して取り組むことにより、効率化が図れるか検討する						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 漁業者等との連携や他事例等の調査等を行い事業の推進を図る。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-4 身近な地域で働く希望を叶えるための雇用創出				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	特産物普及奨励事業(No.65)				
予算等事業名	特産物普及奨励事業(農業再生事業)							
目的	二宮の特産物の普及を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリーブ及び落花生の普及奨励</li> <li>・オリーブ栽培の試験研究</li> <li>・二宮ブランド事業との連携</li> <li>・落花生の栽培普及と加工品店の販売奨励</li> </ul>							
根拠法令・条例等	二宮町特産物普及奨励補助金交付要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		普及、奨励等の補助が主な経費のため削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		今後も普及、奨励する必要があるため効率化は困難である						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	<b>【説明】</b> 今後、更に普及させるため生産者や関係機関等と連携、協力し、栽培や販売、地域ブランドの確立を図る。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	商工業振興対策事業(No.66)				
予算等事業名	商工業振興対策経費							
目的	町内中小企業の健全な育成振興を目的とし、町商工会を始め、各商店の機能が十分発揮されるよう組織の育成・強化を図る。また、情報の提供などを通して、事業者や町民などによる起業を支援する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各商工業振興団体の支援育成</li> <li>にぎわいイベント支援・見直し</li> <li>二宮ブランド事業推進の支援(イベントPR・特産品開発奨励)</li> </ul>							
根拠法令・条例等	二宮町商店街街路灯維持管理補助金要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由		事業内容、運営方法等を見直すことにより、検討はできる。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由		事業内容、運営方法等を見直すことにより、事業の効率化を見込める。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 有効性・効率性等の改善を図りながら、継続的に事業を実施していく。				



# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	商工業振興対策事業(No.66)				
予算等事業名	起業家支援							
目的	町内中小企業の健全な育成振興を目的とし、町商工会を始め、各商店の機能が十分発揮されるよう組織の育成・強化を図る。また、情報の提供などを通して、事業者や町民などによる起業を支援する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業塾の開催(商工会)</li> <li>・創業塾受講者のフォローアップ(商工会)</li> <li>・町民への情報提供</li> <li>・創業支援事業計画策定の検討・実施</li> </ul>							
根拠法令・条例等	産業競争力強化法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか									
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由									

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難					
理由		町内中小企業の振興を図るために必要な経費である。							

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難					
理由		現在、起業化支援に係る創業支援事業計画を策定しているが、計画期間が平成30年1月1日から開始となることから、その動向等を注視する必要があるため							

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 創業支援事業計画については、年内の国による認定に向けて、現在計画を策定している。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり					
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	中小企業支援事業(No.67)					
予算等事業名	中小企業金融対策事業							
目的	中小企業の健全な育成を図るため、指定金融機関に資金を預託し、融資制度を設け、併せて資金の利用者に対し、信用保証料及び利子の補助をする。							
内容	・制度融資の継続及び利用者への支援							
根拠法令・条例等	二宮町中小企業信用保証料補助要綱 二宮町中小企業金融対策資金利子補助要綱 二宮町中小企業金融対策資金預託要綱							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		中小企業金融対策資金預託金や信用保証料補助のため、削減は困難である。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		利率や融資額設定の改善や金融機関と連携した制度の周知により、積極的な活用が図られているため困難である。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)			A
	<b>【説明】</b> 町融資制度や利子補助等は、中小企業の健全な発展・運営を図るための事業であるため、継続的に事業を実施する必要がある。			

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり		
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	中小企業支援事業(No.67)		
予算等事業名	男性の育児休業取得促進事業				
目的	中小企業の健全な育成を図るため、指定金融機関に資金を預託し、融資制度を設け、併せて資金の利用者に対し、信用保証料及び利子の補助をする。				
内容	・実施				
根拠法令・条例等					
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		県や関係機関等からの配架物を活用した周知・啓発を図るなどして事業を進めているため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		県や関係機関等からの配布物を活用しているため。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 県や関係機関等と連携しながら、引き続き男性の育児休業取得促進について啓発・周知を図っていく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	勤労者福祉対策事業(No.68)				
予算等事業名	勤労者福祉対策事業							
目的	町内在住の勤労者に対する福祉の増進と生活の安定向上を目的とし、勤労者生活資金融資預託等を推進する。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤労者住宅資金利子補給</li> <li>勤労者生活資金融資</li> <li>労働団体及び労働衛生相談への支援</li> </ul>							
根拠法令・条例等								
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		労働団体の活動補助や労働衛生相談等については、一定の効果はあるが、勤労者への生活資金融資の貸付額は減少しており、根本的な削減等の見直しが必要である。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		事業自体においては、勤労者の福祉の増進と生活の安定向上が図られていることから、効率化は困難である。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 町内勤労者の福祉の増進と生活の安定向上を目的としており、定住促進にもつながる事業であることから、継続して事業を実施していくが、一部の事業においては根本的な見直しが必要である。							

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-3 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり		
分野別方針	産業・経済	実施計画事業	勤労者福祉対策事業(No.68)		
予算等事業名	中小企業退職金共済制度補助事業				
目的	町内在住の勤労者に対する福祉の増進と生活の安定向上を目的とし、勤労者生活資金融資預託等を推進する。				
内容	・中小企業退職金共済制度加入の奨励支援				
根拠法令・条例等					
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		平成25年及び27年に補助率、補助期間の改正を実施したため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		町内の中小企業が雇用する従業員の福祉の向上と雇用の安定化を図る必要があるため。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 町内の中小企業が雇用する従業員の福祉向上と雇用安定化を図るうえで引き続き事業を継続していく。				

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり				
分野別方針	産業・経済		実施計画事業	観光まちづくり推進事業(No.69)				
予算等事業名	観光振興対策事業							
目的	町の観光振興を目的とし、観光客の来訪促進を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会の育成支援</li> <li>・観光協会組織・運営の検討と変更</li> <li>・観光パンフレット印刷</li> </ul>							
根拠法令 ・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか	
<input type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/> ③ 未実施	
②、③に対する理由	自主財源確保やイベント事業、法人化などについては、理事会等での議論を経たうえで、慎重に方向性を定めていく必要がある。

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	事業内容、運営方法等を見直すことにより、経費削減等は見込める。

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	事業内容、運営方法等を見直すことにより、事業の効率化を見込める。

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 観光協会の組織体制や運営方法や支援など、目指すべき方向性について、理事会等で議論や検討をしていく。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市部 産業振興課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No. 89)				
予算等事業名	観光施設維持管理事業							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・観光トイレ管理・運営							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		繁忙期・閑散期など、管理にメリハリを付け、管理費用の圧縮を図っているため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		繁忙期・閑散期など、管理にメリハリを付けているため。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 観光客をはじめ、町民の利便を図る施設であるため、継続的に管理していく。				